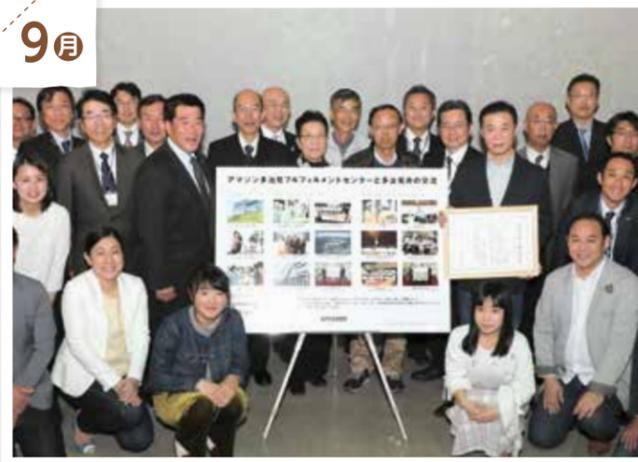


4  
9日



### アマゾンに 地域貢献活動特別賞

TREE by NAKED tajimiにおいて、アマゾンへの「地域貢献活動特別賞」表彰記念式典が開催されました。これは、アマゾンが平成24年に操業してから市民向けに実施した多数の活動に向けたものです。

式典では、古川市長から「地域貢献活動特別賞」が贈呈され、続いてアマゾンから「地域貢献紹介パネル」が寄贈。その後、物流拠点の施設を紹介するプロジェクトマップの特別上映が行われました。

### 春の風物詩—各地で陶器まつり

時折小雨が降る肌寒い日となったこの日、市内各地で春の陶器まつりが開催されました。

本町オリベストリート一帯では第71回たじみ陶器まつりが行われ、陶磁器商社40社がお値打ちに美濃焼を販売しました。市之倉町では市之倉陶祖祭が行われ、窯元を巡る恒例の「窯元ウォッチング」などを実施。高田町では美濃民芸陶器の里まつりが行われ、すり鉢や薬土瓶などの高田焼の販売ブースが並び夫婦や親子連れなど多くの人たちでにぎわいました。

4  
7日・8日



▲真剣に商品を選ぶ買い物客

### 産地としての長い歴史を武器に 陶磁器の未来を切り開く

陶芸家やデザイナーを志す陶磁器意匠研究所(美坂町)において、外国人留学生を含む16人(デザインコース・技術コース研究生が7人、セラミックスラボ研究生が9人)の入所式が行われました。

在校生を含む31人を前に中島晴美所長は、「焼き物のまちでしっかり生きて、多治見の文化を担う人になってください」と激励したのに対し、入所生を代表して、神農毅さんは「専心学習に励みます」と宣誓しました。

4  
6日



▲入所生を代表して宣誓書を読み上げる神農毅さん



▲美濃民芸陶器の里まつりでの太鼓のパフォーマンス



▲幸兵衛窯作陶館(市之倉町)でろくろ体験をする女の子

4  
13日



▲出発式であいさつする古川市長(右)と春日市の伊藤市長(左)

### 交通事故抑止「T&K作戦」

国道19号上り内津簡易パーキングエリアで、多治見市と春日井市の連携による春の全国交通安全運動「T&K作戦」を開催しました。本事業は、両市と警察署、国道事務所が一緒に行う初めての事業で、多治見市長による安全決起号令や、多治見市交通安全協会と春日井市交通安全指導員による交通安全の呼び掛けなどを行った後、パトカーと白バイは管内巡回に出発しました。

市長は「県を越えて交通安全に取り組む第一歩となります、みんなで交通安全の啓発に取り組みましょう」と激励しました。

4  
9日



### たじみ市民討議会2018協定書調印式

たじみ市民討議会実行委員会が主催する「Heart of Tajimi-たじみ市民討議会2018-」の実施にあたり、実行委員会と市の2者間での役割分担や相互協力の内容などを定めた協定書の調印式を行いました。この討議会は、無作為抽出した18歳以上の市民1,600人に参加依頼書を送り、承諾した方がまちづくりなどについて討議し、その内容を提言する形の市民参加の機会です。

調印後、委員長の後藤美貴さんは「今回は、超高齢化社会を迎えた今、私たちに何ができるのかを話し合います」と説明しました。